



館報 まつかわ

松川町公民館報
第739号
令和7年6月15日

町の川 ⑥7 豊野川

小八郎登山

中央公民館体育部主催の小八郎登山が5月18日(日)に行われました。子どもから大人まで約30名が参加し、地元を代表する山に登りました。



前日は強い雨となり開催が心配されましたが、当日は薄曇りとなり無事に開催することができました。集合場所のえみりあでは朝から暑さを感じるほどでしたが、登山口の鳩打峠に到着すると、とても涼しく絶好の登山日和となりました。そして初夏の心地よい空気の中を登っていくと、鳥のさえずりや新緑の風景、さまざまな植物を楽しむことができました。

小八郎岳は鳩打峠登山口からだと山頂まで1時間ほどで登ることができ、初心者でも比較的登りやすい山です。小学生が地元のことを知る学習として登ることもあります。



この日は涼しい中での登山に



登山道ではらせん状の不思議な松を見ることができます



出典：南信州松川町登山マップ

晴れていれば南アルプスも一望でき、山頂にある看板で山の名前を調べることもできます。また、八ヶ岳・蓼科山までも望むことができ、1時間間の登山で絶景が見られる、おすすめの山です。

公民館の小八郎登山は、以前は真夏の8月などに開催していましたが「5月の陽気と景色が良い」との情報を得て、昨年からは5月に開催しています。その言葉通り山も谷も濃淡様々な緑に覆われた美しい景色を見ることができました。



山頂から見える山々の名前を示す看板

・ やつと頂上に着いた時の達成感がすごかったです。学校も頂上から見えました。



・ 子どもたちが感想を寄せてくれました。

松川北小学校では5月16日に各学年それぞれに町内を選び、地域学習が行われました。そんな中6年生は小八郎登山を行いました。ふるさと

・ 途中、「小一郎、小二郎、小三郎、…」を見つけながら登るのが楽しかったです。

地域の山に登ったよ！

北小6年生

ふるさと学習副読本『ふるさと松川町』活用講座

第1回まつかわふるさと教室

初夏の探鳥会

松川町にはどんな鳥がいる？

「初夏の探鳥会」

松川町の自然・歴史・文化を学ぶ副読本として教育委員会が編集・発行している「ふるさと松川町」ですが、今年の3月に改訂版が発行されました。毎年小学3年生に配布されている本ですが、学校だけでなく、一般の皆さんの学びにも役立ててほしいということで、必要な方は資料館で購入できます。

この「ふるさと松川町」を活用した講座として、資料館では、まつかわふるさと教室を企画しました。その1回目の講座が5月11日(日)に行われました。今回は初夏の探鳥会です。

子どもから大人まで20名ほどがおよりの森に集まり野鳥を観察しました。

朝7時の開始時間に合わせ参加者が会場に集まり始めたときには、すでに木の梢に



オオルリ

鳥がとまり、さえずっています。まだ開始前でしたが、集まったみなさんは早速双眼鏡などを使い鳥たちを観察していました。

まつかわふるさと教室は、副読本「ふるさと松川町」の各項目を執筆された方を講師に実施していく予定です。今回は探鳥会ということ、副読本「ふるさと松川町」

の【松川町の自然】の【鳥類】を執筆された、宮下稔さんと大原均さんを講師に迎え、楽しくわかりやすく解説をしていただきました。

夏鳥で、濃い青色の背中が特徴的なオオルリなど、直接見たのは初めてという子どもたちは「うれしかった」と話していました。



皆で見付けた！

まつかわふるさと教室では、今後も、自然、歴史、文化など、副読本「ふるさと松川町」に合わせた講座を開催する予定です。

松川町を知るならこの一冊！

改訂版『ふるさと松川町』

松川町の自然や歴史、文化、産業などを一冊にまとめた郷土学習副読本『ふるさと松川町』が、改訂版としてより充実した内容になりました。

この本は、町で育つ子どもたちに松川町のことをより深く知ってもらい、あらためて町の良さを感じてほしいという願いから、教育委員会が令和2年に刊行したものです。

それから5年が経過し、町の様子も少しずつ変化していることをうけて、今回統計資料や写真を最新のものに更新するなど、より内容の濃い資料となるように増補・改訂を行いました。特に鳥類や魚類、絶滅危惧種など、町内に生息する生き物や災害に関するページを加筆したり、最新の遺跡調査でわかった情報を掲載したりして、初版からさらに充実した内容になりました。子どもから大人まで、この一冊で松川町のことまるごとわかる資料集です。資料館で販売していますので、ぜひ一家に一冊いかがでしょうか。副読本活用講座「まつかわふるさと教室」へもぜひご参

加ください。第2回は夏休みに合わせて魚をテーマに企画中！お楽しみに！



定価 2000円(税込)

購入方法

資料館窓口にて受付

(月曜～土曜10時～17時)

支払方法

資料館窓口で納付書をお受け取りのうえ、役場会計室にて支払い

問合せ先

松川町資料館

☎ 34-0733



↑詳細は町HPからご覧いただけます

情報

男女共同参画週間が始まります！



期間中に町では、オリジナル横断幕の掲示や関連講座、イベントを開催します。

それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」についてこの機会に考えてみませんか？

男女共同参画週間啓発イベント@えみりあ

性別や立場に関係なく、地域で楽しみながら活動している方々が集うイベントを開催します。

日時：6月28日(土) 10:00～15:30

場所：中央公民館えみりあ・図書館・資料館

内容：アンサンブル松川さんによるパンの販売

手縫いで紡ぐ布ナプキンにもなる布ライナー作りワークショップ

笑い文字コーナー

缶バッジづくり など

当日はご自由にご参加いただけます。

各イベント、開始時間、参加費が異なりますので、

詳細はホームページをご確認ください。



お問い合わせ：教育委員会事務局地域共生係 (36-2622)

松川町の仏像③

各々南方 華嚴寺
毘沙門天立像

前々回より松川町内の仏像を紹介しています。今回は華嚴寺の毘沙門天立像を紹介いたします。

毘沙門天は、古代インドで金運と福德の神様だったので、日本でも財福の神様として信仰されます。日本で見られる毘沙門天の姿は武装しているものがほとんどで、相手を圧倒する迫力ある表情をしています。右手に宝棒という武器、左手に仏舍利を納めた宝塔を持っています。右手で持つ宝棒で邪鬼を追いつ払い、左手で持つ宝塔で豊かさを受けると言われています。

毘沙門天像の多くは、邪鬼を踏みつけています。この邪鬼も表情は豊かです。毘沙門天のご利益は、金運・開運・商売繁盛・勝運(合格祈願)・健康長寿・厄除などです。

毘沙門天は「四天王」「十二天」「七福神」の1人でもあります。四天王とは仏教世界を守護する4人の神様です。それぞれ東西南北の護衛にあたり、毘沙門天はその中の「北の守護神」を担っています。四天王の

1人としては「多聞天」と呼ばれます。東の持国天、西の広目天、南の増長天、北の多聞天。毘沙門天となります。十二天は仏法や仏教徒を守る12人の神様です。八つの方角を守護する8人の神様と、天地を守護する2人の神様、日月を守護する2人の神様の12人です。毘沙門天は、十二天でも「北の守護神」です。また、毘沙門天は神社やお寺によくある「七福神」の1人です。七福神は「清廉、有福、威光、愛敬、人望、寿命、大量」の福を、国や人々にもたらす7人の神様です。毘沙門天は「威光」を意味します。七福は次の恵比寿、大黒天、福祿寿、毘沙門天、布袋、寿老人、弁財天となります。

前置きが長くなりましたが、華嚴寺毘沙門天立像は、作者が不詳ながら約900年程前の平安時代後期の藤原期(12世紀)に中央(京都)の仏師によつて作られたといわれています。この仏像

は四天王の1人の多聞天でもあります。華嚴寺の場合、単体で祀られているので毘沙門天像とし



て信仰されています。右手に宝棒を力強く持ち、左手には仏舍利の入った宝塔を持っています。像の総高(台座、宝棒を含め)は、197cmほどあります。台座高15cm、邪鬼高12～17cm、本体高125cm程の仏像です。左手には10cm程の宝棒を持ち、右手には長さ170cm程の宝棒を持っています。また、頭の後ろには直径50cm程の炎をまとった光背が付いています。全体に黒くくすんだ色で修繕箇所も多いですが、キリリとした表情、他を威圧するような姿形は私たちを強く、また広く導いてくれるように思います。平安末期の貴重な仏像が今も松川町で見られるということは、大変価値のあることかと思えます。現在、この毘沙門天立像は、資料館に寄託されており、事前にお話いただければ見学することができます。

(松川町資料館 中島裕治)

問題
考える
権を
人考
みんな
で
仲
良
く

松川北小学校
5年

寺澤 玲菜

わたしは習い事で水泳を習っています。そこでは、きそとして50mのクロールをします。ほかにどんなことをしているのか紹介します。

水泳の練習を始めたばかりのころは、とても楽しかったです。というのも一番下のクラスだったのでは遊びだったからです。でもその5ヶ月くらいたった時にクラスが上がってボビングとかバタフライとかをやるようになってからすごく楽しかったです。もう一つクラスが上がる50mを7回くらい泳いで、すぐきつかったです。

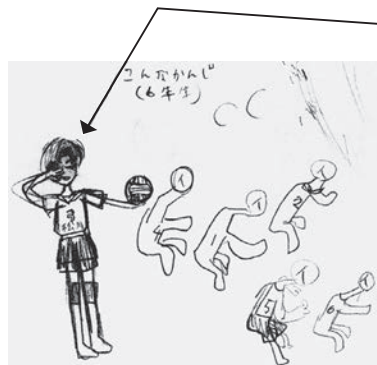
今年はまだ一つクラスが上がって記録会や大会に出ることができました。大会では高森が今年で4回勝ったのでトロフィーをもらいました。記録ではわたしがおしくも2位だったのでトロフィーではなく賞状をもらいました。とてもうれしくて、家に賞状がかざってあります。水泳に入ってよかったなと思います。

川上 暖仁

みなさんはモルックをしていますか。モルックはフィランド発祥のスポーツです。道具は、モルックとスキットルとモルツカーリです。モルックは投げる棒のことで、下手投げで行うのが基本です。スキットルは12の数がかかっている木の棒です。スキットルの上の方が斜めに切れています。ルールは3mぐらいはなれた場所からモルックを投げます。点数の数え方は、一本だけ倒れたらそのスキットルに書かれている数字が点数になります。2本以上倒れたら、その本数で点数が決まります。先に50本ちょうど倒したチームが勝ちです。1点でも点数を超える、また25点からやり直します。モルックをやっている楽しいことは、スキットルが全部倒れたときです。毎年、上町の支部でモルック大会をやっています。なかなかいいせいせきを出せません。今年の上片桐地区のモルック大会では優勝したいです。みなさんもぜひ、モルックをやってみて下さい。

米山ちさと

わたしは、バレーボールをしています。そのバレーボールの話をします。



わたしは、松川ジュニアバレーボールと言うチームに所属しています。人数は20人くらいです。きよ年の大会では、今の5年生チームがみごとにより勝りました。すごくうれしかったです。最近では6年生チームがじゅんゆう勝しました。6年生はすごく強い、やさしいのでとてもそんけいしている人です。とくにレフトの6年生のスパイクとサーブがすごく強いし、シーブのフォームもきれいで全然失敗することがないのでとくにそんけいしています。

わたしもがんばって6年生みたいになりたいです。これからもバレーをがんばりたいです。

親子木工教室

8月3日(日)

場所：旧東小学校(えみりあ集合)

定員：20名

申込・お問い合わせ

松川町中央公民館

(36-2622)



人形劇がやってくる!

8月10日(日)13時 開演

場所：町民体育館

申込不要

お問い合わせ：

松川町中央公民館

(36-2622)



まつかわ寄席



7月20日(日)

午後2時 開演

場所：松川町中央公民館 えみりあホール

出演：松川中央小落語クラブ

落語 橋家圓十郎 漫才 笑組

観覧
無料

ソフトボール大会

スポーツ

名子地区公民館

優勝

名子北部

準優勝

南方

3位

北垣外



優勝

みなみちゃん

準優勝

Go!Go!

名子ガール♡

3位

下垣外西部





まつかわマイプロ

乾 真緒さん

まつかわマイプロでマチまると美術館というプロジェクトを行っている乾さん。まつかわマイプロとは、「やつ



てみたい」を地域活動の中で「やってしまおう」と言うコンセプトの多世代交流型コミュニティです。昨年度の公民館研究集会にもメンバーとして参加していただきました。乾さんは、マチ全体を美術館にしていこうと歩いて楽しいマチを目指しています。

大阪出身の乾さんと松川町の出会いは、大学3年生の夏休み。農業に興味があり、レタスの特産地である南佐久郡川上村へアルバイトに行った際、くだものが好きな乾さんは、くだものなら松川町が

いいよと勧められ、松川町へ。初めて食べた南水のおいしさに感動したそうです。

大学卒業後、果樹研修生制度を使って3年間農業について勉強し、現在は独立して桃と梨を作っています。段取りから自分で考えるため、大変なことも多々ありますが、成長していくくだものが可愛い、育てる喜びもあり、ひやひやドキドキわくわくしながら農業を頑張っています。松川の人は面倒見が良く常に気にかけてくれて、とても感謝しているそうで、今後は直売所や観光農園などを開き、松川町を盛り上げる一員になりたいと話してくださいました。

6月のはじめころから、中央公民館の窓口に水槽が設置されています。中を見てみると、メダカが5匹ほど泳いでいるではありませんか。

すぽっと

めだか
育ててます

とを期待しているようでした。みなさんぜひメダカに会いに来てみてはいかがでしょう。



松川北小3年生

10人で行った映画館

宮島 綾真

いって映画館を見に行きました。映画はコナンで、ぶたいは長野県でした。さいしよにはん人だと思つたらちがくて、さいごにあやしいと思つた人がはん人でした。じゅうがいつばいできて、音がこわかつたです。ポップコーンとジュースをのみながら見て、さいこうでした。家族と行けてよかつたです。楽しかつたです。また家族と行きたいです。

楽しかつたチロルの森

竹村 優那

今日、チロルの森に行きました。ゴーカートをお父さんと乗って、すごく楽しかつたです。しばをそりですべつて楽しかつたです。むかし、チロルの森で、ポニーに乗つたけど、今回はレインボーという名前の馬に乗りました。すごく大きくてかつこよかつたです。今日は、すごく楽しかつたです。

自転車で2位になったよ

今井 優翔

今日、自転車の大会がありました。自転車で2位になりました。とてもうれしかつたです。あと、バウムクーヘンをもらいました。うれしかつたです。友だちのお父さんに「速いね」と言われたのがうれしかつたです。次は1位になりたいです。

楽しかつたやき肉

矢澤 虎太郎

ほくの家の車庫で、やき肉をしました。牛のタンやいろいろ食べました。次にマシマ口をやいて食べました。さいごに五平もちを食べました。思つたことは、ほとんどやき肉をすることがないから、とてもおいしかつたです。

楽しかつた電車の旅

大澤 奏吾

5月5日に、おばあちゃんと妹といっしょに電車に乗りました。電車でおばあちゃんの家に行きました。電車の中で、おべんとうを食べました。くそいはミニアートからあげと、たまごやきとおにぎりと、ブロッコリーでした。楽しかつたです。

ツツザキヤマジノギク保全協議会による外来種の除去作業(5/24)、観察会(6/7)が実施されました。



ツツザキヤマジノギクで広がる輪

外来種の除去作業では、昨年度に引き続きシルバー人材センターの方々20名ほどに奉仕活動として参加いただきました。

花の観察会を行った昨年10月以来の環境整備ということもあり、多くの草が茂る状況となっていました。参加いただいた50名によるおよそ1時間の作業で見違えるほどきれいになりました。

当初5/31に予定されていた観察会は、天候不良のため1週間延期となり6/7の開



催となりました。急遽の日程変更となりましたがそれでも40名近くの方に参加いただく



上片桐 サツマイモ 苗植え付け



上片桐子ども会育成会・北小PTA・北小ボランティア他で取り組むサツマイモ栽培も3年目となりました。苗の植え付けが5月25日に40名あまりの親子さんが参加され行われました。前日からの雨も上がり絶好の植え付け条件のもと、最初に植え付け方を地域の方から、専用の棒で畝の中に斜めに植えるのがコツ

と説明いただいた後、植え付け専用の竹の棒と苗を持ち思い思いの場所へ移動して植え付けを始めました。慣れた子どもは竹の棒を使い手際よく上手に植え付けていました。初めての子どもも保護者と一緒に慎重に植え付けている姿が印象的でした。この日は一般向けに用意された5畝に600本余りの苗を30分足らずで植

え付けることができました。残りの畝は北小学校で姉妹学級ごと後日苗の植え付けを行います。今から秋の収穫が楽しみです。



季節外れに咲いていたツツザキヤマジノギク

ことができました。今年度の観察会では、昨年度植えたロゼットが顔を出している様子が多数確認することができ、今後の成長が期待できる状態となりました。今年度の秋の観察会は11月8日(土)に予定されています。地域の宝である小さな花をこれからも町全体で大切にしていきたいでしょう。

2025年

本誌4面で紹介した探鳥会に参加しました。鳥のことはほとんど知りませんでした。鳥の名前がわかってくると不思議と興味がわいてくるものです。

家の中でふと子どもの話を聞いていると鳥の話をしていました。「あれ?うちの子ども鳥が好きだったんだ」と気付きました。そして「写真でも撮りに行ってみる?」と軽い気持ちで聞いてみると、かなり乗り気でした。「行ってみよう」と返事をしました。そこで探鳥会とは別の日ですが、およりの森へカメラをもつて行ってみました。そして3羽の鳥を撮影することができました。写真に収めた鳥の名前はまだまだ知識が少なくわかりませんでした。G O O g l e で調べたところ、サンショウウイ、ヒヨドリ、ホオジロでした。

遠くの枝にとまる鳥を見つめるには目が慣れておらず難しかったのですが、子どもが初めての撮影に成功し、喜んでくれたので良かったです。

(光澤 正之)

公民館報

「まつかわ」

第739号

令和7年6月15日

発行所 松川町公民館

責任者 山崎 隆

編集人 公民館編集部

Tel 36-2622

e-mail: ckouninkan@town.matsukawa.lg.jp

飯田市上郷黒田121

印刷所 龍共印刷株式会社

再生紙を使用しています。